

実習 倍率100倍の体験

目的 顕微鏡の基本的な取り扱い方を身に付けさせる。

準備 顕微鏡，細い線が書ける筆記用具，白い紙（スライドガラス大），チラシ

方法

- 1 倍率100倍の視野の大きさを予想し，その大きさの○印を白い紙に書く。
- 2 ○印を書いた白い紙をステージに載せて倍率100倍で観察する。
- 3 視野と同じ大きさになるまで○印の大きさを変えて書き，同じ大きさになったら○印の直径を測り，倍率100倍の時の顕微鏡の視野の直径を求める。
- 4 図のように，○印の中に文字や数字を書いて倍率100倍で観察する。また，○印を上下，左右に動かしたときに，視野の中ではどのように動くか観察する。
- 5 チラシを倍率100倍で観察し，視野内のおよそのドット数を数える。次に，倍率を変えて，視野内のドット数がどのように変わるかを観察する。

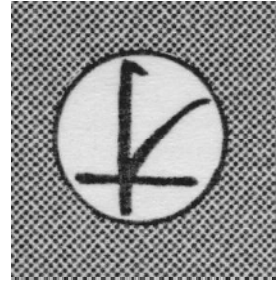


図 ○印の中の文字

参考

視野の直径 = 接眼レンズの視野数 ÷ 対物レンズの倍率